

## 第 3 章 調査票



## 高齢者の保健・福祉に関するアンケート

### 《アンケートご協力についてのお願い》

日頃から、藤沢市の市政の推進につきまして、ご理解、ご支援いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、高齢者の方々に対する保健福祉施策を推進する上で基本指針となる「いきいき長寿プランふじさわ2014～藤沢市高齢者保健福祉計画・第5期藤沢市介護保険事業計画～」の見直しに向けて、準備を進めているところです。

このたび、この計画の見直しにあたり、高齢者の保健・福祉に関するサービスや介護保険制度などについて、皆さまがどのように感じているのかなどをお聞かせいただき、その結果を次期計画やより良い高齢者施策の推進に活かしてまいりたいと考え、65歳以上の方を対象にアンケートを実施させていただきます。

つきましては、お手数をおかけして大変恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケートは無記名方式とし、どなたが回答したかは特定できないようになっております。また、お答えいただいた内容は、この調査の目的だけに利用し、秘密の保持には万全を期しますので、率直なご意見、ご感想をお寄せください。

2013年(平成25年) 11月

藤沢市長 鈴木 恒夫

### 《アンケートご記入にあたってのお願い》

1. このアンケートは、65歳以上の方で介護保険制度の要介護・要支援の認定を受けていない方(10月1日現在)を無作為に抽出し、お送りしています。

※アンケートが届いた時点で、介護保険制度の要介護・要支援認定を申請中の方は、下記に印をして、同封の回収用封筒(切手不要)に入れて、ご投函ください。

#### 介護保険の要介護・要支援認定を申請中

2. お答えは、当てはまる回答番号に○印を指定された数だけお付けください。また、「その他( )」と回答される場合は、( )の中に具体的な内容をご記入ください。
3. 質問中の「あなた」とは、対象者ご本人をさします。
4. 原則、現時点での状況を、対象者ご本人がお答えください。
5. ご記入が終わりましたら、同封の回収用封筒(切手不要)に入れ、**12月9日(月)まで**にご投函ください。よろしくお願いいたします。

### 《内容等ご不明な点の問い合わせ先》

藤沢市役所 福祉部高齢者支援課 電話：0466-25-1111(内線 3281)

【あなた(対象者ご本人)のことについて、おたずねします。】

問1 あなた(ご本人)の性別をお答えください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

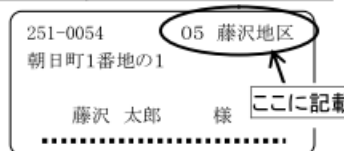
問2 あなた(ご本人)の年齢は何歳ですか。

1. 65～69歳	2. 70～74歳	3. 75～79歳
4. 80～84歳	5. 85～89歳	6. 90歳以上

問3 あなた(ご本人)がお住まいの地域をお答えください。(1つに○)

1. 片瀬	2. 鵜沼	3. 辻堂	4. 村岡
5. 藤沢	6. 明治	7. 善行	8. 湘南大庭
9. 六会	10. 湘南台	11. 遠藤	12. 長後
13. 御所見			

※ お住まいの地域は、この調査票が入っていた封筒のラベルの右上に記載してありますので、その地区名に○をつけてください。



問4 あなた(ご本人)の家族構成をお答えください。(1つに○)

1. ひとり暮らし →問5へ	
2. 夫婦のみ(二人暮らし)	3. 二世帯同居
4. 三世帯同居	5. その他 ( )

問4-1 《ひとり暮らしではない方のみ(問4で「2」～「5」のいずれかに回答した方)お答えください》

日中、ご自宅などで一人になることはありますか。(1つに○)

1. よくある	2. たまにある	3. ない
---------	----------	-------

【現在の経済状況について、おたずねします。】

問5 あなた(ご本人)の生計手段はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 年金	2. 就労による収入
3. 子どもなどの家族からの仕送り	4. 預貯金や不動産などの財産収入
5. 生活保護	6. その他 ( )

問6 あなた(ご本人)は、ご自分の現在の経済的な暮らし向きについて、どのようにお考えですか。(1つに○)

1. 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
3. 家計にゆとりがなく、多少心配である
4. 家計が苦しく、非常に心配である
5. わからない

【お住まいの状況について、おたずねします。】

問7 あなた(ご本人)は、どのような住宅にお住まいですか。(1つに○)

- |                                   |                        |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 持ち家の一戸建                        | 2. 持ち家の共同住宅(分譲マンションなど) |
| 3. 市営・県営の賃貸住宅                     | 4. 公社・URの賃貸住宅          |
| 5. 民間の賃貸住宅<br>(アパート、借家、賃貸マンションなど) | 6. 社宅・官舎・公舎など          |
| 7. 福祉施設<br>(養護老人ホームや有料老人ホームなど)    | 8. その他 ( )             |

問8 現在のお住まいについて、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住宅が古くなったりいたんだりしている
2. 庭の手入れが大変である
3. 段差があったり、ろうかや階段に手すりがなかったりして危険である
4. エレベーターの設置がなく、階段での上り下りが大変である
5. トイレや浴室が使いにくい
6. 住宅が広すぎて管理が大変である
7. 家賃や住宅維持費などの経済的負担が大きい
8. その他 ( )
9. 特にない

問9 あなた(ご本人)は、介護保険制度の要介護認定を受けた場合の生活について、どのような希望をお持ちですか。(1つに○)

1. 介護サービスを利用しながら自宅で生活したい
2. 介護サービスを利用せず、家族の介護を受けながら自宅で生活したい
3. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)や病院でサービスを受けながら生活したい
4. 有料老人ホームや高齢者向けのアパートに住み替えて介護サービスを利用しながら生活したい
5. その他 ( )
6. わからない

【心身の健康状態について、おたずねします。】

問10 あなた(ご本人)は、ご自分の心身の健康状態をどのように感じていますか。(1つに○)

1. 非常に健康である	2. まあ健康である
3. あまり健康ではない	4. 健康ではない

問11 あなた(ご本人)は、治療や健康について相談する、かかりつけの医師、歯科医師、薬局がありますか。(それぞれ○は1つずつ)

ア. かかりつけ医	1. いる	2. いない
イ. かかりつけ歯科医	1. いる	2. いない
ウ. かかりつけ薬局	1. いる	2. いない

【同居の家族以外でのお付き合いの状況について、おたずねします。】

問12 あなた(ご本人)は、普段、同居の家族以外でどのような方とお付き合いをしたり、連絡をとりあったりしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所の人	2. 友人・知人
3. 地域のサークルや老人クラブの仲間	4. 親 戚
5. 別居している家族	6. 自治会や町内会の人
7. 民生委員	8. その他 ( )
9. つきあいはほとんど無い	

問13 あなた(ご本人)は、普段、近隣や地域の方とお付き合いする機会はどの程度ありますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日	2. 週に3～4回程度
3. 週に1～2回程度	4. 月に1～2回程度
5. ほとんどない	6. その他 ( )

## 【買い物の状況について、おたずねします。】

問14 あなた(ご本人)は、普段、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物のためにどの程度外出していますか。(1つに○)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日      | 2. 週に3～4回程度 |
| 3. 週に1～2回程度  | 4. 月に1～2回程度 |
| 5. ほとんど外出しない | 6. その他 ( )  |

問15 あなた(ご本人)は日頃、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物で不便を感じることはありますか。(1つに○)

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. まったく不便を感じない       | 2. あまり不便を感じない |
| 3. 多少は不便を感じる         | 4. 大いに不便を感じる  |
| 5. 買い物(外出)しないのでわからない |               |

→ 問15-1 《買い物で不便を感じている方のみ (問15で「3」または「4」と回答した方) お答えください》

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 徒歩圏内に食料品や日用品を買うお店がない         |
| 2. 公共交通機関(バス・電車など)の利便性が悪い       |
| 3. 公共交通機関(バス・電車など)の乗り降りが体力的にきつい |
| 4. 車や自転車の運転がしんどい                |
| 5. 坂道が多く、徒歩や自転車での移動がきつい         |
| 6. 重たいものが持てないため1度に少量しか購入できない    |
| 7. 家族の協力がなくて好きな時に買い物に行けない       |
| 8. 買い物を手伝ってくれる家族や友人などがいない       |
| 9. その他 ( )                      |

問16 あなた(ご本人)は、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物をする時、必要とする(希望する)支援やサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 自宅から注文する宅配サービス         |
| 2. お店で買ったものを自宅へ配達するサービス   |
| 3. お店への送迎サービス             |
| 4. 移動販売車・移動スーパー           |
| 5. 買い物を手伝ってくれる家族や友人などの協力  |
| 6. 介護ヘルパーなどの付き添い支援        |
| 7. 公共交通機関(バス・電車など)の利便性の向上 |
| 8. その他 ( )                |
| 9. 特に必要はない                |

【生きがい・楽しみについて、おたずねします。】

問17 あなた(ご本人)は、現在、どのようなことに充実感や生きがいを感じていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 旅行・レジャー          | 2. テレビ・ラジオ・新聞・読書           |
| 3. ショッピング・買い物       | 4. 町内会・自治会・子供会などの地域活動      |
| 5. 老人クラブの活動         | 6. 学習や教養を高めるための活動          |
| 7. パソコン・インターネット     | 8. 運動・スポーツあるいは散歩など身体を動かすこと |
| 9. ボランティア活動         | 10. 家庭菜園・園芸                |
| 11. 仕事・就労           | 12. 友人・知人・近所とのつきあい         |
| 13. 子や孫の世話など家族との団らん | 14. 特技や技術を生かした創作活動         |
| 15. その他 ( )         | 16. 特にない                   |

問18 あなた(ご本人)は、市が生きがいづくり・社会参加に対する取り組みをすすめていくうえで、どのような支援が必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 高齢者の趣味や娯楽など、サークルなどの活動への支援                  |
| 2. 高齢者が参加できるボランティア活動への支援                      |
| 3. 高齢者が誰でも気軽に集まったり、活動できる施設・場所の整備              |
| 4. 高齢者の働く機会の確保                                |
| 5. 高齢者が外出や社会参加しやすいような交通体系や施設の改善               |
| 6. 生涯学習環境を充実させて多くの方々が生涯を通じて学習活動を継続できるような条件の整備 |
| 7. その他 ( )                                    |



【地域で参加している活動について、おたずねします。】

問19 あなた(ご本人)は、現在、地域で参加している活動がありますか。(1つに○)

1. ある                      2. ない →問 19-3 へ                      3. わからない →問 19-3 へ

→ 問19-1 《**地域で参加している活動がある方のみ** (問19で「1」と回答した方) お答えください》

あなた(ご本人)が、現在、地域で参加している活動は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 町内会・自治会活動への参加                 | 2. 老人クラブへの参加          |
| 3. 文化・歴史・芸術などのサークルなどへの参加         | 4. 防災・防犯活動への参加        |
| 5. 高齢者や障がい者への支援や介助に関する活動         | 6. 子育てへの支援などに関する活動    |
| 7. 自然環境の保全に関する活動                 | 8. 祭りなど地域文化活動         |
| 9. 健康・スポーツ                       | 10. 教養や芸術に関する文化的な活動   |
| 11. 趣味・娯楽活動                      | 12. NPO(民間非営利組織)などの活動 |
| 13. その他 (                      ) |                       |

→ 問19-2 《**地域で参加している活動がある方のみ** (問19で「1」と回答した方) お答えください》

あなた(ご本人)が、地域の活動に参加した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 生活に充実感をもちたいから  | 2. 自分の技術・経験を活かしたいから             |
| 3. 新しい友人・知人を得たいから | 4. 健康や体力に自信をつけたいから              |
| 5. 地域社会に貢献したいから   | 6. その他 (                      ) |
| 7. 特にない           |                                 |

問 19-1 と問 19-2 に回答した方は、次ページの間 20 へお進みください。

問19-3 《**地域で参加している活動がない方のみ** (問19で「2」または「3」と回答した方) お答えください》

あなた(ご本人)は、今後、地域で参加したい活動がありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 町内会・自治会活動への参加                 | 2. 老人クラブへの参加          |
| 3. 文化・歴史・芸術などのサークルなどへの参加         | 4. 防災・防犯活動への参加        |
| 5. 高齢者や障がい者への支援や介助に関する活動         | 6. 子育てへの支援などに関する活動    |
| 7. 自然環境の保全に関する活動                 | 8. 祭りなど地域文化活動         |
| 9. 健康・スポーツ                       | 10. 教養や芸術に関する文化的な活動   |
| 11. 趣味・娯楽活動                      | 12. NPO(民間非営利組織)などの活動 |
| 13. その他 (                      ) | 14. 特にない              |

問20 あなた(ご本人)が、地域の活動に参加する上で支障となることや問題点として感じているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 地域でどのような活動が行われているか知らない | 2. 参加する時間的余裕がない      |
| 3. 参加する経済的余裕がない           | 4. 気軽に参加できる内容が少ない    |
| 5. 近くに利用できる施設がない          | 6. やりたいことが見つからない     |
| 7. 同好の友人・仲間がいない           | 8. 活動に必要な技術、経験がない    |
| 9. 健康・体力に自信がない            | 10. 過去に参加したが期待はずれだった |
| 11. その他 ( )               | 12. 特にない             |

問21 あなた(ご本人)は、サークル・グループ活動や各種行事、催し物への参加を通じて、社会とのかかわりを持って生活したいと思いませんか。(1つに○)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う           | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 4. そう思わない       |
| 5. わからない          |                 |

【普段の生活の中での不安や心配ごとについて、おたずねします。】

問22 あなた(ご本人)は、日常生活の中で不安を感じたり心配になったりすることがありますか。(1つに○)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. よくある   | 2. ときどきある |
| 3. ほとんどない | 4. まったくない |

→ 問22-1 **《不安を感じることがある方のみ** (問22で「1」または「2」と回答した方) のみ  
お答えください》

あなた(ご本人)が不安を感じているものは、次のうちどれですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                              |
|---------------------|------------------------------|
| 1. ご自身や家族の健康        | 2. ご自身や家族が介護が必要になった<br>ときのこと |
| 3. 生活費など経済的なこと      | 4. 金銭管理                      |
| 5. 住まいのこと           | 6. 食事                        |
| 7. 掃除や洗濯などの家事仕事     | 8. 地震・台風などの自然災害              |
| 9. 詐欺などの犯罪に巻き込まれること | 10. 独居・孤立への不安                |
| 11. 趣味や生きがいがないこと    | 12. 近所との人間関係                 |
| 13. 地域とのつながり        | 14. 年金・医療・介護などの費用            |
| 15. 財産や資産の管理        | 16. その他 ( )                  |

問23 あなた(ご本人)が現在のお住まいで生活を続けていく上で、地域のどのような手助けがあれば助かると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 安否確認の声かけ         | 2. ちょっとした買い物やゴミ出し |
| 3. 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い  | 4. ちょっとした力仕事      |
| 5. 通院の送迎や外出の手助け     | 6. 話し相手や相談相手      |
| 7. 気軽にいける居場所の提供     | 8. 災害時の避難の手助け     |
| 9. 急に具合がわるくなった時の手助け | 10. その他 ( )       |
| 11. 特にない            | 12. わからない         |

**【相談先について、おたずねします。】**

問24 あなた(ご本人)が、健康や福祉、介護のことなどで困った時は、どなたに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 1. 家族や親戚      | 2. 友人・知人や近所の人         |
| 3. 民生委員       | 4. 市役所・地区福祉窓口         |
| 5. 地域包括支援センター | 6. 介護サービス事業所          |
| 7. 病院・診療所     | 8. どこに相談にいったらよいかわからない |
| 9. その他 ( )    | 10. 特に困ったことはない        |

問25 あなた(ご本人)は、地域包括支援センター<sup>※1</sup>をご存じですか。(1つに○)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある  |
| 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らない(今回の調査で知った)  |

※1 地域包括支援センターは、住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるよう、様々な方面から高齢者の方を支える機関です。主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などが配置されており、高齢者の日常生活に関する相談を受けるとともに、必要な保健福祉サービスの利用調整など、地域の関係機関と連携し、安心して暮らせるための支援を行っています。

→問25-1 《地域包括支援センターを知っている方のみ (問25で「1」または「2」と回答した方) お答えください》

地域包括支援センターを何で知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 市役所・地区福祉窓口への相談・問い合わせ           |
| 2. 市の広報・ホームページ                    |
| 3. 市民センター・公民館などの市の施設にあるチラシ・パンフレット |
| 4. 民生委員からの紹介                      |
| 5. 知人・友人や近所の人からの紹介                |
| 6. 介護サービス事業所                      |
| 7. その他 ( )                        |

問26 今後、日常生活における相談や支援が必要になった時、地域包括支援センターを利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 利用したい	2. 利用したくない	3. わからない
----------	------------	----------

**【認知症について、おたずねします。】**

問27 あなた(ご本人)は今までに、ご自身や家族が認知症になった時にどうしたらいいか、考えたことはありますか。(1つに○)

1. 考えたことがある	2. 考えたことはない
-------------	-------------

→ 問27-1 《**考えたことがある方のみ**(問27で「1」と回答した方)お答えください》  
どのようなことを考えましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 金銭管理など身の回りのこと	2. 経済的なこと
3. 認知症の治療に関すること	4. 持病などの病気に関すること
5. 介護のこと	6. 家族のこと
7. 地域との関係	8. その他 ( )

問28 あなた(ご本人)は、あなたの身近な方に認知症の疑いがあるとき、まずどこに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親戚	2. 友人・知人や近所の人
3. 民生委員	4. 市役所のもの忘れ相談※2
5. 地域包括支援センター	6. 介護サービス事業所
7. 病院・診療所	8. わからない
9. その他 ( )	

※2 もの忘れ相談では、本人や家族からの認知症に関する相談について、保健所職員(保健師・福祉職)による相談のほか、認知症テスト(予約制)の実施、月2回の精神科医による相談(予約制)を実施しています。

問29 あなた(ご本人)は、認知症サポーター養成講座<sup>※3</sup>の開催があれば、受講したいと  
 思いますか。(1つに○)

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1. すでに受講したことがある | 2. 受講したい |
| 3. 受講したくない      | 4. わからない |

※3 認知症サポーター養成講座とは、認知症に関する正しい知識を持ち、地域の中で認知症の方やその家族を温かく見守るため、認知症に関する基礎知識や認知症の方への接し方などを学ぶ講座です。

→問29-1 《**受講したことがある方・受講したい方のみ** (問29で「1」または「2」と回答した方) お答えください》

どのような理由から受講したいと思いましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 認知症に関する知識を得たかった               |
| 2. 認知症の方が身近(家族や友人、近所など)にいた       |
| 3. 最近ニュースなどで取り上げられていて、認知症に関心を持った |
| 4. 家族や友人などから誘いがあった               |
| 5. その他 ( )                       |

【権利擁護について、おたずねします。】

問30 あなた(ご本人)は、今後、認知症など、判断能力が不安になり何らかの支援が必要になった時、利用したい支援やサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 成年後見制度 <sup>※4</sup> | 2. 日常生活自立支援事業 <sup>※5</sup> |
| 3. その他 ( )              | 4. わからない                    |
| 5. 特に利用したいサービスはない       |                             |

※4 成年後見制度とは、認知症などの理由により判断能力が不十分な方の財産の管理、入院や施設への入所などの生活に関する契約などを、成年後見人が代理して行う制度です。なお、成年後見制度には、家庭裁判所に申し立てることにより成年後見人を選任する法定後見制度と、まだ判断能力が十分なうちに、あらかじめ後見人を決めておく任意後見制度があります。

※5 日常生活自立支援事業とは、高齢者などが安心して自立した生活が送れるように、預貯金の引き出しなどの金銭管理や福祉サービスの利用手続き、重要書類等の管理などについて、本人と社会福祉協議会との契約により行われる事業です。

→問30-1 《**成年後見制度を利用したい方のみ** (問30で「1」と回答した方) お答えください》

成年後見制度を利用する場合、どなたに成年後見人をお願いしたいですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

- |                              |                        |
|------------------------------|------------------------|
| 1. 身近な親族                     | 2. 弁護士などの専門職           |
| 3. 社会福祉協議会やNPO(民間非営利組織)などの法人 | 4. 市民後見人 <sup>※6</sup> |
| 5. その他 ( )                   | 6. わからない・未定            |
| 7. お願いしたい相手がいない              |                        |

※6 市民後見人とは、事前に自治体などが行う養成研修を修了した同じ地域に住む市民で、家庭裁判所に選任された成年後見人のことです。

問31 あなた(ご本人)は、成年後見制度や権利擁護に関する相談支援機関である「ふじさわ あんしんセンター<sup>※7</sup>」をご存じですか。(1つに○)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある  |
| 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らない(今回の調査で知った)  |

※7 ふじさわ あんしんセンターは、藤沢市社会福祉協議会が運営する、高齢者や障がい者の方などの成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用など、総合的な権利擁護に関する相談機関です。電話や窓口、訪問などによる相談のほか、毎月4回(第1～4水曜日)、弁護士、行政書士、司法書士、社会福祉士、税理士などによる専門相談も行っています。

**【いきいき生活事業(介護予防事業)について、おたずねします。】**

問32 あなた(ご本人)は、市で実施している介護予防に関する講演会や講座に参加したことがありますか。(1つに○)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 参加したことがある       | 2. 知っているが、参加したことはない |
| 3. 知らない(今回の調査で知った) |                     |

→問32-1 《参加したことがある方のみ(問32で「1」と回答した方)お答えください》。  
次の講座のうち、参加したことがある講座や講演会は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. 運動に関する講座     | [らくらく運動講座、いきいき体力測定会など] |
| 2. 認知症予防に関する講座  | [頭すっきりリフレッシュ講座]        |
| 3. 介護予防全般に関する講座 | [元気はつらつ健康講座]           |
| 4. 介護予防に関する講演会  | [65歳からの健康づくり講演会]       |
| 5. その他 (        | )                      |

問33 あなた(ご本人)は、介護予防に関して、今後、市に力を入れてほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 生活習慣病の予防           | 2. 室内体操       |
| 3. 水中運動               | 4. ウォーキング     |
| 5. 食生活(栄養など)の改善       | 6. 認知症予防      |
| 7. 口腔機能(のみこみ・かむこと)の向上 | 8. 高齢期のうつ予防   |
| 9. 誰もが気軽に集える場         | 10. 個別に相談できる場 |
| 11. その他 (             | )             |

【敬老事業について、おたずねします。】

問34 《80歳以上の方のみお答えください》

あなた(ご本人)は、毎年9月に、各地区で開催している敬老会に参加したことがありますか。(1つに○)

- |              |
|--------------|
| 1. 参加したことがある |
| 2. 参加したことはない |

→ 問34-1 《参加したことがない方のみ(問34で「2」と回答した方)のみお答えください》  
その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 1. 病気やケガで外出できない    | 2. 別の用件があった |
| 3. 一緒に参加する知り合いがいない | 4. 魅力を感じない  |
| 5. その他 ( )         |             |

問35 《全員お答えください》

あなた(ご本人)は、敬老会に参加したいと思いますか。(1つに○)

- |          |            |          |
|----------|------------|----------|
| 1. 参加したい | 2. 参加したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

【高齢者に対する施策(サービスや事業など)について、おたずねします。】

問36 あなた(ご本人)は、市が実施している高齢者に対する施策(サービスや事業など)に関する情報をどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 家族や親族      | 2. 知人・友人や近所の人  |
| 3. 民生委員       | 4. 市の広報・ホームページ |
| 5. 市役所・地区福祉窓口 | 6. 地域包括支援センター  |
| 7. 社会福祉協議会    | 8. 介護サービス事業所   |
| 9. 病院・診療所     | 10. その他 ( )    |
| 11. 特に入手していない |                |

問37 あなた(ご本人)は、今後どのような施策(サービスや事業など)を優先的に進めていく必要があると考えますか。(〇は3つまで)

1. 高齢者や家族・介護者が気軽に相談できる体制
2. 高齢者世帯などの安否確認をはじめとする地域での見守り支援体制
3. 24時間365日、緊急時に連絡ができる体制
4. 認知症高齢者やその家族に対する支援
5. 高齢者に対する虐待防止についての対策の推進
6. 健康づくりや介護予防に関する事業
7. 高齢者の生涯学習活動や交流の場の提供など、生きがいづくりへの支援
8. 高齢者の社会参加への支援〔ボランティア活動、シルバー人材センターなど〕
9. 高齢者の在宅生活を保つための福祉サービス〔昼食の配食、紙おむつの支給など〕
10. 要介護認定を受け、自宅で生活しながら利用できる介護保険サービス〔訪問看護(ホームヘルプサービス)、通所介護(デイサービス)など〕
11. 要介護認定を受け、介護を受けながら生活する施設〔特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など〕
12. その他 ( )
13. 特にない

問38 あなた(ご本人)は、問37にあるようなサービスを利用するにあたって、一定の利用者負担を支払うことについて、どのようにお考えですか。(1つに〇)

1. 利用者負担が今より増えても、サービスを充実させたほうがよい
2. 利用者負担もサービスも現状の程度でよい
3. サービスの水準を今より押さえても、利用者負担が低くなる方がよい
4. その他 ( )
5. わからない



## 【介護保険制度について、おたずねします。】

問39 現在、国の社会保障審議会(介護保険部会)などでは、平成27年度以降の介護保険制度の見直しについて、検討が進められています。あなた(ご本人)は、介護保険制度について、どの程度ご存じですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 社会全体で介護を支えるしくみとして介護保険制度が始まったこと
2. 介護保険の財源は、公費(税金)と介護保険料が半々であること
3. 介護保険料は、40歳以上の人が負担していること
4. 介護サービスを受けるには、要介護認定を受ける必要があること
5. 介護サービスの利用には、費用の一部負担(現在1割)があること
6. 介護保険料は、3年ごとに見直されていること
7. 要介護度は、要支援1・2、要介護1～5の7段階あること
8. 介護保険制度があることは知っているが、仕組みまではわからない
9. 介護保険制度があることを知らない

問40 あなた(ご本人)は、介護保険料について、どのように感じていますか。(1つに○)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 高く感じる   | 2. やや高く感じる |
| 3. 妥当である   | 4. 安いと感じる  |
| 5. その他 ( ) | 6. わからない   |

問41 介護保険料は介護サービスの費用にあてられ、藤沢市全体のサービス利用が多いと保険料も高くなります。あなた(ご本人)の考えに最も近いものは、次のうちどれですか。(1つに○)

1. 介護サービスが充実するならば、保険料が高くなるのはやむを得ない
2. 介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい(現状維持)
3. 介護サービスが多少不足しても、保険料は安いほどよい
4. その他 ( )
5. わからない

【災害時の避難支援について、おたずねします。】

問42 あなた(ご本人)は、地震などの災害時に避難する際、どなたかの支援を必要としますか。(1つに○)

1. 支援を必要とする
2. 今は必要ないが、将来的には必要だと思う
3. 支援は必要としない
4. その他 ( )

→問42-1 《支援を必要とする方のみ》(問42で「1」または「2」と回答した方)お答えください

避難支援してもらいたい相手はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親戚
2. 友人・知人や近所の人
3. 自治会や町内会の人
4. 民生委員
5. ボランティアの人
6. 地域包括支援センターのケアマネジャー・保健師など
7. 介護サービス事業所の職員
8. 病院・診療所の医師・看護師など
9. その他 ( )
10. わからない

【ご意見・ご要望について、おたずねします。】

★ 今後の高齢者保健福祉施策に対して、ご意見があれば、どのようなことでもかまいませんので、ご自由にお書きください。




アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
誠に恐縮ですが、回収用封筒(切手不要)に入れ、**12月9日(月)まで**にご投函ください。

高齢者の保健・福祉に関する調査  
報告書

平成26年 3 月

発行：藤沢市 保健福祉部高齢福祉課  
〒251-8601 藤沢市朝日町 1 番地の 1  
電話：0466-25-1111（代表）